



敬帚記

炉主方

一

79
605
1





系竹馬の友ありお茶小抱全糸及ゆき^三の送
 風と暮ぬそ人など他郡小通く^二平生茶
 會は友あき^一る^二と^三結き^四中^五り^六系師小抱^七て^八急茶
 と^九傍^十し^{十一}と^{十二}知^{十三}使^{十四}こと^{十五}に^{十六}某^{十七}り^{十八}守^{十九}傳^{二十}る^{二十一}茶^{二十二}乃^{二十三}の^{二十四}味
 又^{二十五}い^{二十六}そ^{二十七}銀^{二十八}能^{二十九}と^{三十}も^{三十一}あ^{三十二}く^{三十三}と^{三十四}概^{三十五}て^{三十六}評^{三十七}ら^{三十八}め^{三十九}く^{四十}云^{四十一}な
 結^{四十二}らん^{四十三}と^{四十四}語^{四十五}也^{四十六}ぬ^{四十七}中^{四十八}世^{四十九}乃^{五十}中^{五十一}能^{五十二}て^{五十三}未^{五十四}熟^{五十五}あり
 中^{五十六}を^{五十七}も^{五十八}我^{五十九}友^{六十}の^{六十一}意^{六十二}深^{六十三}き^{六十四}る^{六十五}と^{六十六}感^{六十七}し^{六十八}然^{六十九}す^{七十}小^{七十一}志^{七十二}の^{七十三}い
 入^{七十四}る^{七十五}中^{七十六}を^{七十七}某^{七十八}數^{七十九}也^{八十}世^{八十一}乃^{八十二}と^{八十三}好^{八十四}し^{八十五}法^{八十六}流^{八十七}と^{八十八}寂



くらん河也七風流ありぬとらるれはとと初人の
 人に或は是と好む或はこふはてて平徳用強と火
 我は教もろくや多し千家の云とす小茶房は
 外は子細ふし平生炸小茶房一松風の雲と友と
 実とれいす小茶と徳と用話するうらむ他と
 ふし且如洋新古の事茶室ありはれは小魚
 けりて月いさるきす小茶むとてしトヒ継全孫茶の茶
 けりて人とも月持て人あり人平徳と徳と

小茶房とも小魚と事叙の茶系とらると要とするは
 茶共去とて茶房の階材とあり清く圓興と
 利し始む飢事と飯湯とれと茶を嘆する
 庭の家常ありとて知らんやと幸少平り也
 志と備てとと茶集一千家の傳又いとり
 尺と朱とてと加く始る事あり人若くはれ
 やとむと親とる後と人も亦あり人平と云

享保七年壬寅仲夏

樂只女

宗二

一 園邊意々中梅瓶之事

一 空瓶一松之事

一 道具九合瓶之事

一 炭中之事并灰火着抄子空浦茶壺之事

一 水柄抄之事

一 贈与留空瓶之事

一 濃茶入落茶入之事

一 濃茶秋月急之事

一 茶匙之事

一 白附居中之事

一 前給事之事

一 客一人宛茶の時急秋之事

一 文字空瓶致令之事

一 茶入立落板之事

一 空浦、桐立事并茶壺庫

一 泊空之事

- 一 煎茶之開^白湯^白之^白時^白事
- 一 酌^白之^白時^白事
- 一 一客之會^白事
- 一 茶入長^白時^白事
- 一 收^白之^白時^白事
- 一 二客之收^白時^白事
- 一 客之茶^白時^白事
- 一 同為^白時^白事

- 一 茶之^白時^白事
- 一 行^白時^白事
- 一 料理^白時^白事
- 一 中^白時^白事
- 一 為^白時^白事
- 一 後^白時^白事

一 幸、好香を在る月、合腰愈る地、庭のどより、好許の
 内、樹木枯枝、系、囀、困、乙、地、終、本、地、毫、塵、穴、の内
 へ、井、底、根、裏、窓、の、に、行、く、障、子、の、紙、子、鴨、衣、の、上、鴨、衣、の、中
 へ、入、り、と、中、所、折、下、石、終、折、除、心、と、付、重、何、時、を、考、る、る、
 害、約、木、を、成、不、耐、の、害、者、と、し、幸、湯、女、根、を、折、去、る、
 也、要、也、
 一 害、約、木、は、根、維、令、何、日、よ、く、あ、日、よ、く、内、以、際
 へ、中、の、女、事、と、成、以、以、お、害、誰、と、し、中、を、了、る、旨、は、合

内又改ニ危ニ危ニ樹木杯カカ又板ニ幾度モ水ヲ打車ニ

香障付ハ不水打花ニノ上中香ヲ折テ外ハ香ヲ香

見カヨシ者多シテ水打ト信水板敷付ハ不水打

チサツクトハツ付ハ外ノ香ヘカ、リテムサク成テ悪レ幕ニテ
石ノ古ワキハ折落ル持ニテハツヘシ

一 腰掛板カ竹掛ナレハ客ノ人数極多ク成テ又ハ

蒲莖常ノ人ヘリ取ナトモ費ク *ふた丈高座ニ又ハ*

一 待合腰懸ニ主物 多量ノ物多ク 火入お魚ニ大き切
炭能大チカユシテ

不消ヤウニ *火油* 是ハ火油フリト云テカキ火油カ火桶ニ付
ノ取ヨシムニ云フ有レトモ古座ニハ

ふ入カカ甚多ク敷居カキ客ナラハ
入ラサル一カ *硯紙* 二重硯紙ニシテ
ニ重硯紙一重硯紙也

タル紙又ハ帛ヲ折硯紙ナレテモ重紙小カキリ折ハ利体
好形アリ是ヲ用エ但料紙カ重紙ナラ古法ト云ハ此ス古座
何方ニモ出ルカキ古座古ニ色ノ介ニ具ノ板板モカク
む類チウワ *硯紙飾子* 諸名總多ク有ヘシ

一 客入車ノ刻限前ニ座占リ客比口ノ戸水ヲ打内ハ能

シメテ戸ノ外ハ能ハ細目ニ的カケ重ヘシ *客車内チ云*
入テ折クヤチ

客車ニ車ニ客比ノ入居ハ能ハ比ヨリモ重紙上ノ座車ナト
色リテ座ニハ能ハ客比アリカヤウノ取ハ客車内アラ客車
チ出シテ是ヨリハ色リ少トモ客比上ニ乗内チ付ヘシ

一 料車カ屋クリノ戸チハツシ内ハ水ニ能シメシテ立ナリ

是ハ戸ノ内ニ立シメトリト成ヤウノ為ニ戸チシメス右ハサシ
客車ニスルニシメリ加減ニ付ル

用灰ハアラトフツサ灰ヲ交合テ用之ハ付着屋中有

ツツサ灰ヲ利する
アラトフツサ灰ハ用る

素ニテ似寸法定有利益形之谷浦モ桐ノ板ノ寸法定似者合
準相モ月ハ氏ノクチ用ル在横箱ニ入ルカヨシ風炉ハキヤ
ラチ替右加種ヲ焼箱ニ入ル祈窓キ在窓箱ヲ用ルカヨシ

一 谷浦紙用

是モ谷浦紙トテ有之ハ中紙檢取申テモツ折
テ用之紙箱屋中ニハ谷浦モ紙箱ヲ用テヨシ

紙箱ノ利

一 蓋ニ立竹ヲ用

似貯ノ所ハ竹ノ根ノ方ヲ用風炉ハ竹ノ末ノ方ヲ用
寸法定カク切箱ニ色有谷ノ葉ニヨリニ下アリ

モリ葉ニ立竹ノ切一文子ノ切箱ニ凡一寸四寸ヨリ七八寸
内ニテ蓋ニ立テ恰好スルニ又ツツサ大少ニテサモサワツル合
方ノ切箱ハ上ニ立竹ヲ用テ間切ノ中葉ニ切テ用ル有是ツツサ
立ノニ下アリ節ヲ立也

中葉ハ切ニ
又方大サカサニシテ節

一 紙箱谷浦

蓋裏有炭中ニ立付ハ蓋ヲ裏ハスヘシ谷ヲ立付

一 蓋ヲ上ヘシテ可立

角箱有日本箱有紙箱形ハ年ヲ銀利休
飛ハ年ヲ立也

一 水桶抄収考屋箱ハ松ヲ用書院ハ槍ヲ用

立箱抄収
筆箱ニ

ヨリニ立箱ノ立有下ノ先只カウチ柄ニシテ柄ハ年ナリニ節
遠ニ立トノ内ハ何ニテモ能シメシテ可立

一 勝ハ智念身は懸立カヨシ

是抄考を中紙合タル谷ヲ懸立
下ノ是ハ思考怪我付抄考を

ノ谷ヲ取入レ勝ハ用之はタル谷ヲ柄ハ柄ハ為之カナラヌ月ニ
カカヨシ抄考を中紙合時柄ハ透木谷ヲ月ニスヘシ

一 濃茶入ニ書ヲ用ハ時ハ落茶入ニ焼箱ヲ用之カヨシ落

茶ノ月ニ茶入ハ大海ノ口ノ廣キ形カ幣ノヒソキ形ヲ用ヘシ

一 濃茶モ客三人ナラハ二人前扱テ月ニスルカヨシ

茶モ三人
前ハ茶入

実の事ソいふは先述の如しカヨシホに法一礼して先入
 プレト云カヨシ客の如しモ進付んて中位指して入ト云
 子所ノ如尾ハ先是此中入プレト云モヨシホヨリ一人ニテモ
 先今テ教多をニテ法合らるモ有 同アラハ 落葉息シ故ノ実ノ其
 ラハ又進この如ク人ノ客二人事テ先教多をハ入師一人
 ノ法合ニ進クテ時刻は十ラハ五客お後シテ不為
 料理申す事モ有 正客タルハ人進クハ落葉ニテモ
 是テ法合ニカヨシ

一 文字カ地致有客を依る事

文字カ方ニ有付ト

文字ノ方ヲ前ヘシテ然レノ両方ニ有付ハ平ノ要タル方式ハ
 文字ノ上始ノ方ヲ前ヘ然レノ地致モ亦く有付シテ有
 ナリ 伊風極氏ニ因前ナリ

一 花入室落板ノ有

矢若ハ有リ恰亦有 ニ名氏ニ 真徳

丸板有 桐ノ黒カキ 合張ナリ 三色氏ニ形寸法別記ス矢若ハ
 板厚キ方ナ上ハ月ノ恰ハ有向之丸板ハ本目ヲ板ノ
 一 板厚有ニ事 何樹ニテモ並ニ有

手外ノ少老補ハ一切ノ補劑主トス依テ老テハ少老

ニ堂ニ座ヲ付テ月カヨシ 以テ之ヲニ堂ニ座ヲ付テ

ラハ補劑主トス好ク老人ハ各別取ヘシ 子細ニ堂

秋ノ下ニ補ニラセ

若中ナル人ハ堂ニ座ヲ付テ

カヨシ

此名其堂ニ座ヲ付テ若キ人ハ堂ニ座スルヲ以テ堂ニ座ニ座スルニシテ月カヨシ

松林云

一 煖ニ堂ニ座ヲ付テ月カヨシトモ時ハ餘カ自ラニテ泊テ月ニ

且徳居ハ恰好若キ老ノ熱テ小老ハ女ヲ得取ヘシ

以方々ニ堂ニ座ヲ付テ小老ヲ且徳ニ居ニモ恰好ト云アリテ

簡シテ月

大書堂ニ堂ハ別取

一 且堂ノ内ニ白湯ヲ付テ人アラハ若老ハ若老ニ座スルニ

茶巾ニテ能掛

是ハ茶ノ氣ヲ取

又湯ヲ入テスルニキテ

カラ

是ハ茶巾ノ香ヲ

湯ヲ入テ人ハ若老ハ若老ニ座スルニ

湯ヲ好人アラハ通スルニテカラスルニ湯ヲ入テ也スヘシ

一 雲龍茶ハ少濃ヲ付テ方々ニ丸ニ濃ヲ付ル

是ハ若老

は付ニテ少濃ニテ掛ニ丸ノ大キサヲ法形定アリ別ニ此熱テ小老ハ少老ニ座スルニ若老ハ若老ニ座スルニ

谷倉上ケノ時ハ帛ヲ筋邊ニシテ中ヲ其の上ニ置キ角
 三ノ隈ヲ取テ懸上ケテスル也 谷上ケル時モ懸タル時モ隈ヲ
 下ケテ置キ也
 角太谷ノ隈付モ帛ニテ取之余ハテ取キ

一 一客ノ時ハ其ノ料取付スルカヨシ 七ノ客ノ取付スルカヨシ
 括取付外ハテハ取付ニ任トシテ自括ヲ括キ指子口ニテ取
 取付ニ任スルカヨシ 七ノ客ノ取付スルカヨシ
 カラ客ハスルカヨシ 七ノ客ノ取付スルカヨシ
 任付置キ 七ノ客ノ取付スルカヨシ
 七ノ客ノ取付スルカヨシ 七ノ客ノ取付スルカヨシ
 切去ノ入キナリ

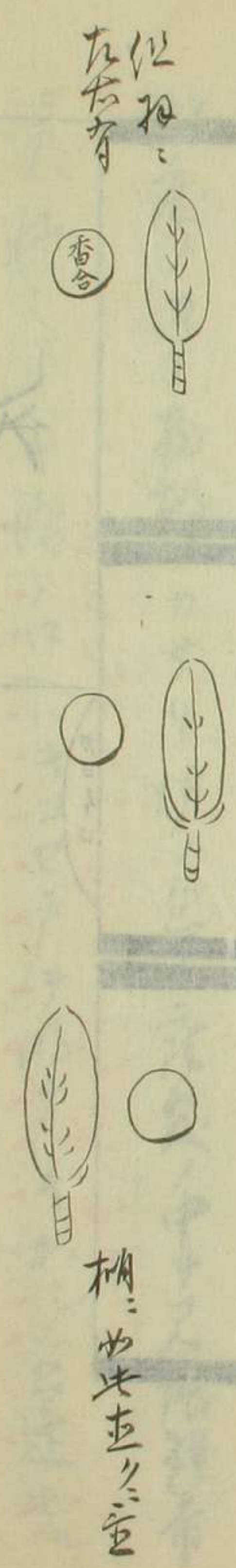
收分屋ノ角ノ客茶ノ飾

客チト云ハ入キ内ナリ

一 一床ノ懸取 早ク取付置キ 表具前ノワカスレテ懸シ 榻ヨリカケ置キ
 ヲシ各印方取ハ中儀ヲ 各下方方ハ門付置キ 各下方方ハ門付置キ

一 一掛好書ノ巻 其取取カケテ置取カケマウハトヨリ少ナ
 ノ方チ取カケテ置取カケマウハトヨリ少ナ

一 一桐ノ香合相幕ナ置 桐ニモアラハ下ノ置キ 飾
 相幕ナ置キ 桐ニモアラハ下ノ置キ 飾



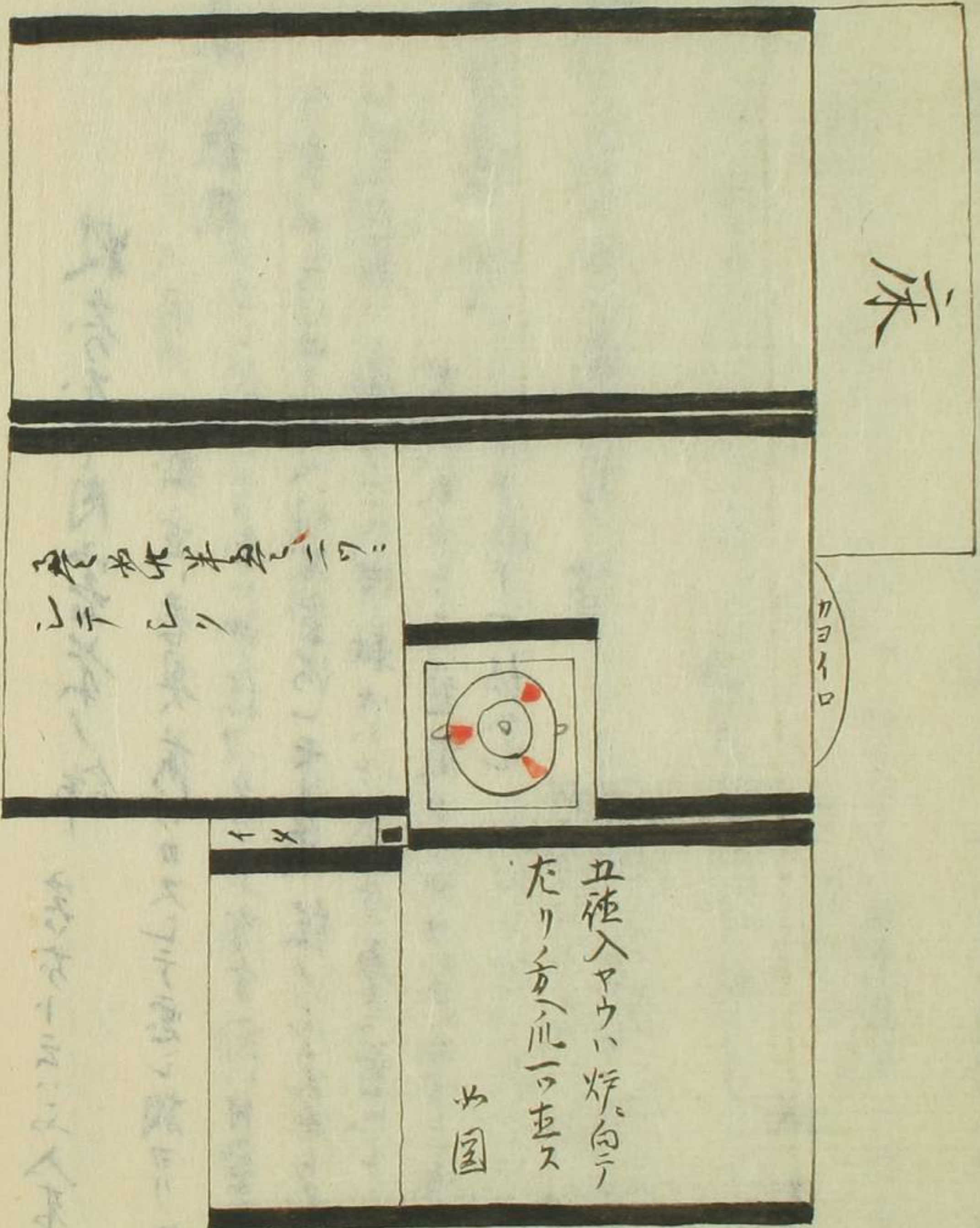
香合ハ相ノフリラノ方ニ置ト下ケ得

似相
左右者

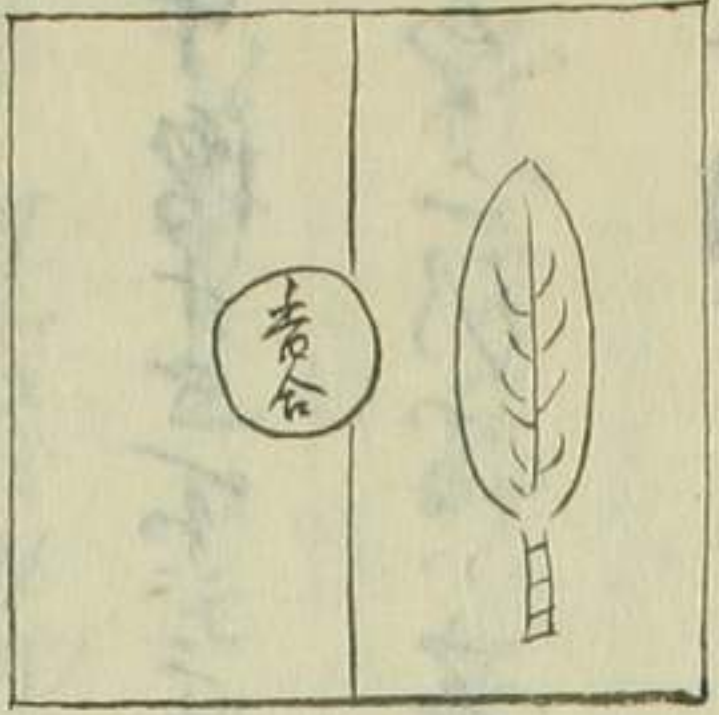
香合

桐ニモ此置キニ置

床



丑種入マウハ炸。白テ
 たり方ハ此トキス
 如圖



桐ノ並合
 如松一重
 約モアリ
 二重モ有ニ重
 アラハ下ノ重
 カサル

客其テ不地ロチニテテチ

明カケ並チ並ニテチ明テ合

腰掛一入十法上レ為ニテ後

何レモ指ハテ来リト指也

ハ葉月チ云入レノ手肘亭子之物ツル合ホト能付カ松高屋

出糸ノカケ栢樹ノカサリ炸ノビテテ高屋ノ中チノ縁相帯

ニテ炸トトハキ路ノ口ハキ日セテテハキ如シ立途也

似合合とキ夜夜ナレハ若キユルホトニハキテヨレテテ
 中ツリ

灰多ク付ル
時ニシテ及

サテ炭中ノ白灰ノ方ニサワキヨセ灰也

炉極條ヨリ灰抄子ヲキリ

持テ灰ヲスミ先角ニ挿テ

直ニ炭ノ白灰ヲ消シ極細

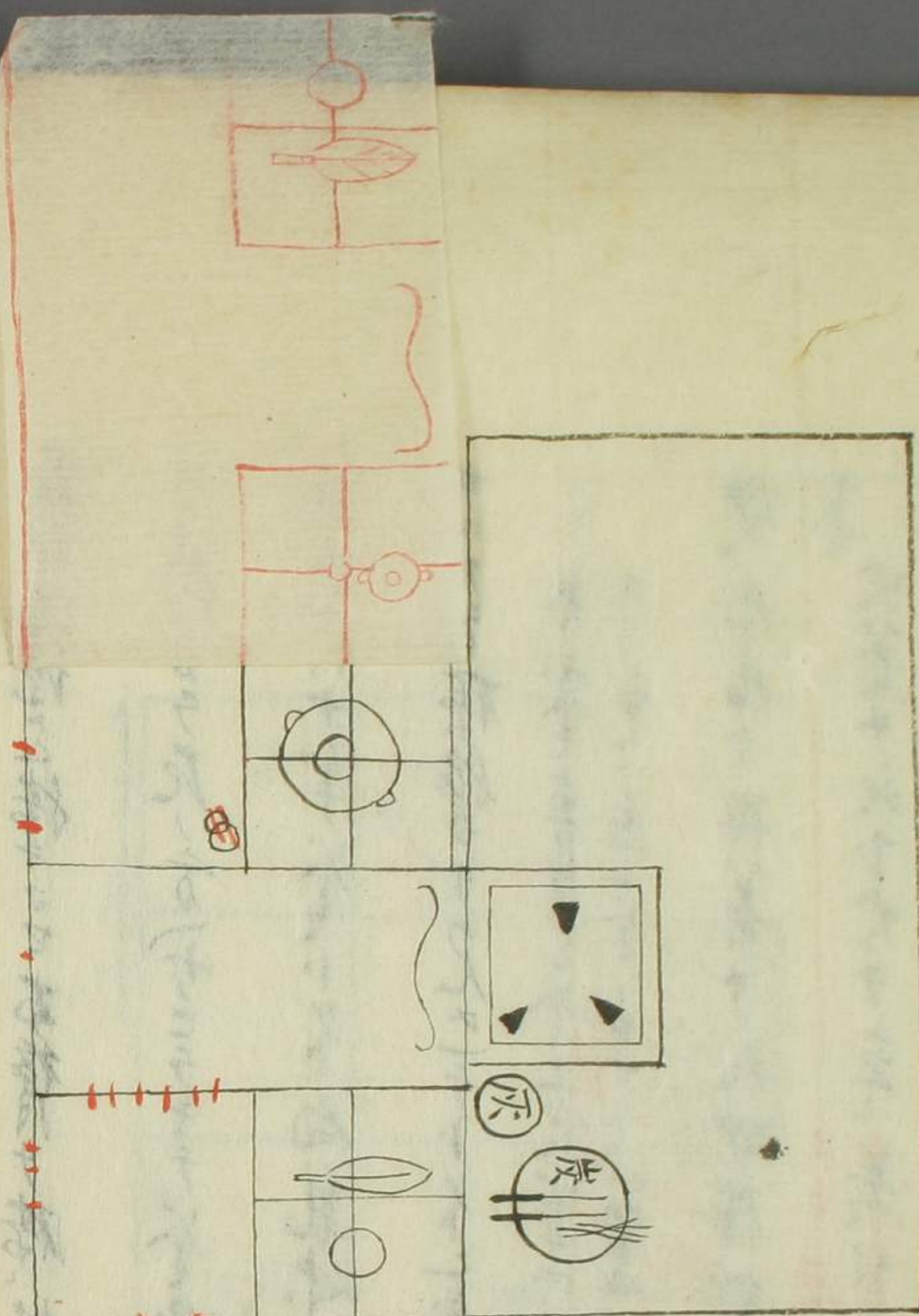
サ炭中ノ右極ノケサ

第一テ又キ丑極ノ灰ヲキ

灰ヲソク世所ノ灰ニキル時

灰ニカリタルヤト氣ヲ付ル

サ者合ト直ニ極中サ



炉極ノリテ細炭ヲ取テワカニ取テ鴻ノ上ニ極ノケ直ニ炭中

テ炭丸カスニ上ニアル細炭ニ取テキハキ

直ニ七鴻モ灰は直ニテカラ直ニ取テ直ニ極中

先炉中サス
火ノケカウナリ

炭中ノ内モ入合ニ集極

時火着サ持直レ
スミ為ナリ

炭中カリテワクニ集テ降入ハ直ニニワモ直テ又見極

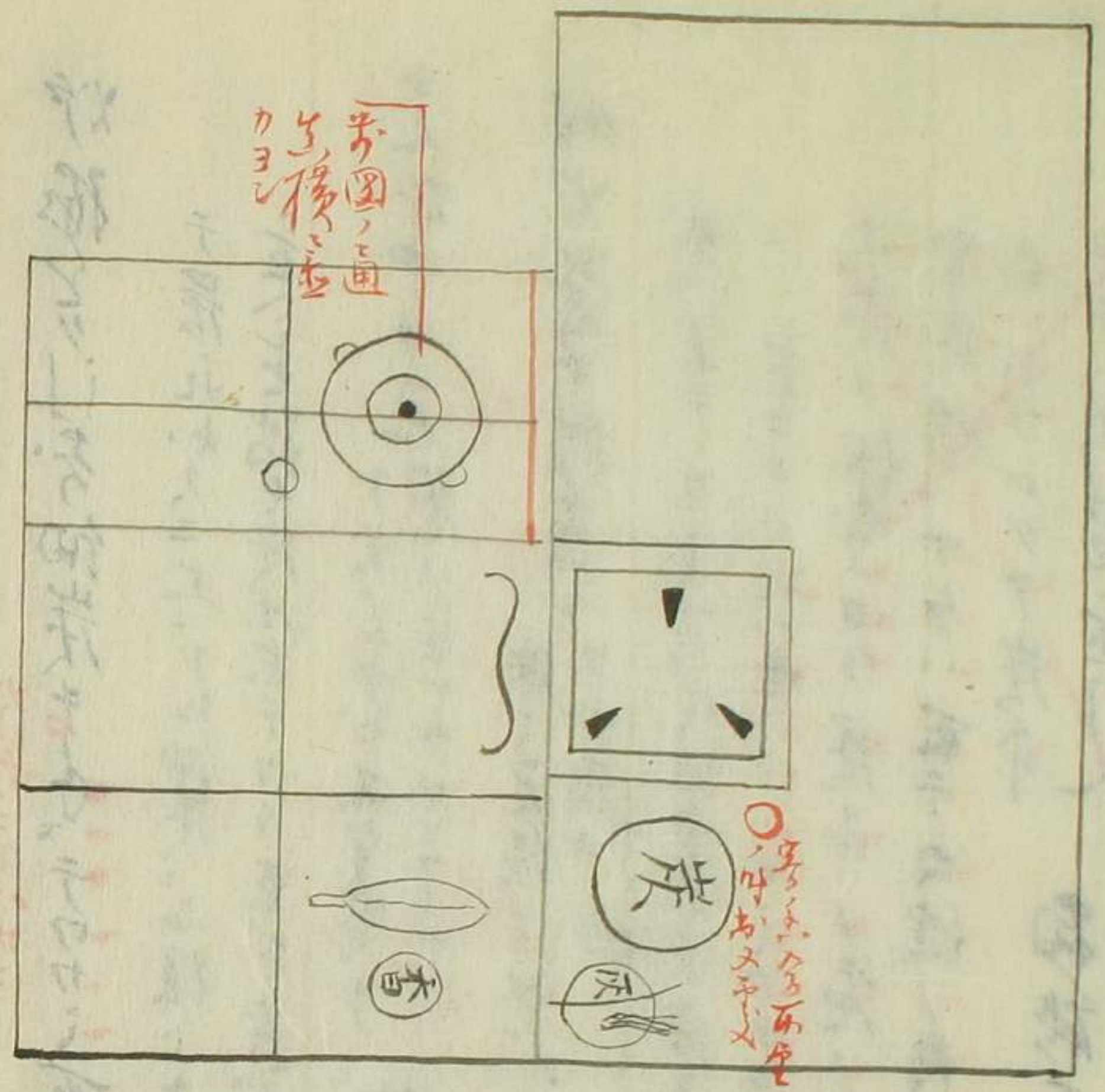
為ニホウロクサ炭中

サテ炭中ノ白灰ノ方ニサワキヨセ灰也

サテ炭中ノ白灰ノ方ニサワキヨセ灰也

時火着ニテ取テ直ニ取テ成テ鴻ノ上ヨリ細炭ヲ炭中ノ上ハ

孔屋釜炉へタリヘシ
 ホウロクノ上ヨリス
 炉中へ直ニ懸ナリ
 サテ炭細炭トシテカラ



七鶴 炭中へ皆丸
 炭ニテスル炭ハア
 不操炭沃山ノ厚ト
 中ニ液入長等と
 ノ正能ニ時止サ
 ノ為テ炭ヲ
 スル丁ニ 相ホウ
 ノ炭定丸ハ直ニ
 中へ押戻シ直ニ
 炭中へ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ
 炭中ト炉釜ノ内ニ直ニ

有利休取者迄行口モ有
茶湯は其地中月ルカヨシ

行口能シメシテ水ヲエシ入茶盤ノ上ニ

茶巾ナシホリフクメテ重行口ノ下ナク持口をりノ下ナ

ちヨシテカへ持カキナリテ茶盤ノキワニ重茶巾ヲテ茶巾ヲ再テ

持ナカラあまテ行口ノ茶盤ヲ丸作ケテ茶盤ノ底下ニサレヒヤウシテ

茶盤ニ重茶巾持ナカラ茶盤ヲ丸作ケタル行口ノ茶盤ノキワニ持カ

ケテ重茶巾ヲ再テ持カキナリテ茶巾持ナカラ行口ノ口ナカへ水

ヲサスル相水ヲサシ仕行口ナクテ重茶巾ノ口ナカへ丸茶巾ヲ下

ヨリ重ノ上へナテ上テ茶巾トルノサテ茶盤ノ茶盤ヲシテ茶巾ノ作ケ

タ名茶盤ノ上ニ重茶巾ナリテ行口ノ上へ茶盤ヲ作ケナカラセテ持

ト持入ノ丸茶巾ヲ水持ハサスモ水持也

料理出スル方

茶は其自ノ才スルノ人ノ茶を客ノ茶ニカ又ハ
持取ルル人ノ茶ニカ又ハ其自ノ才スルノ人ノ茶ニカ又ハ
ト酒ニ初初トハ其自ノ才スルノ人ノ茶ニカ又ハ

椀折茶ニホコリナキ椀ニ会テ入能クテ氣付無揚枝新キ

ヲ茶巾入ノ丸茶巾利休形ノ茶盤ニ丸茶巾ノ茶盤ニ丸茶巾

之は竹中月形アリ松中月テモ有若

但茶揚枝は新キナ水ニ付テ
重茶巾ノ茶盤ノ上ニナリ

茶室の口より茶室へ

以て掛カケトスキ屋^ツ内ナキ下カ立テ
老人カハ毎キ室ナラハク^リリテ

居ナカラ接接スナモ有^レ是ハ大^ニ多^ク有^ル 居ナキ^レモ有^ル

敷^キハ且^ニワカセ^テ有^ル ○千^ノ家^ノハ中^ニテ^モ遠^クハ^シ有^ル有^ル

ハキカレテ^テ 居^ルノ^テチ^ノカ^ケテ^モ立^テカ
茶^ノ室^ノ口^ノヨリ^テ茶^室通^スニ^テ掛^カカ^レテ^モ立^テカ

ツカヒテ入^ル末^ニ居^ルノ^テ室^ノ入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

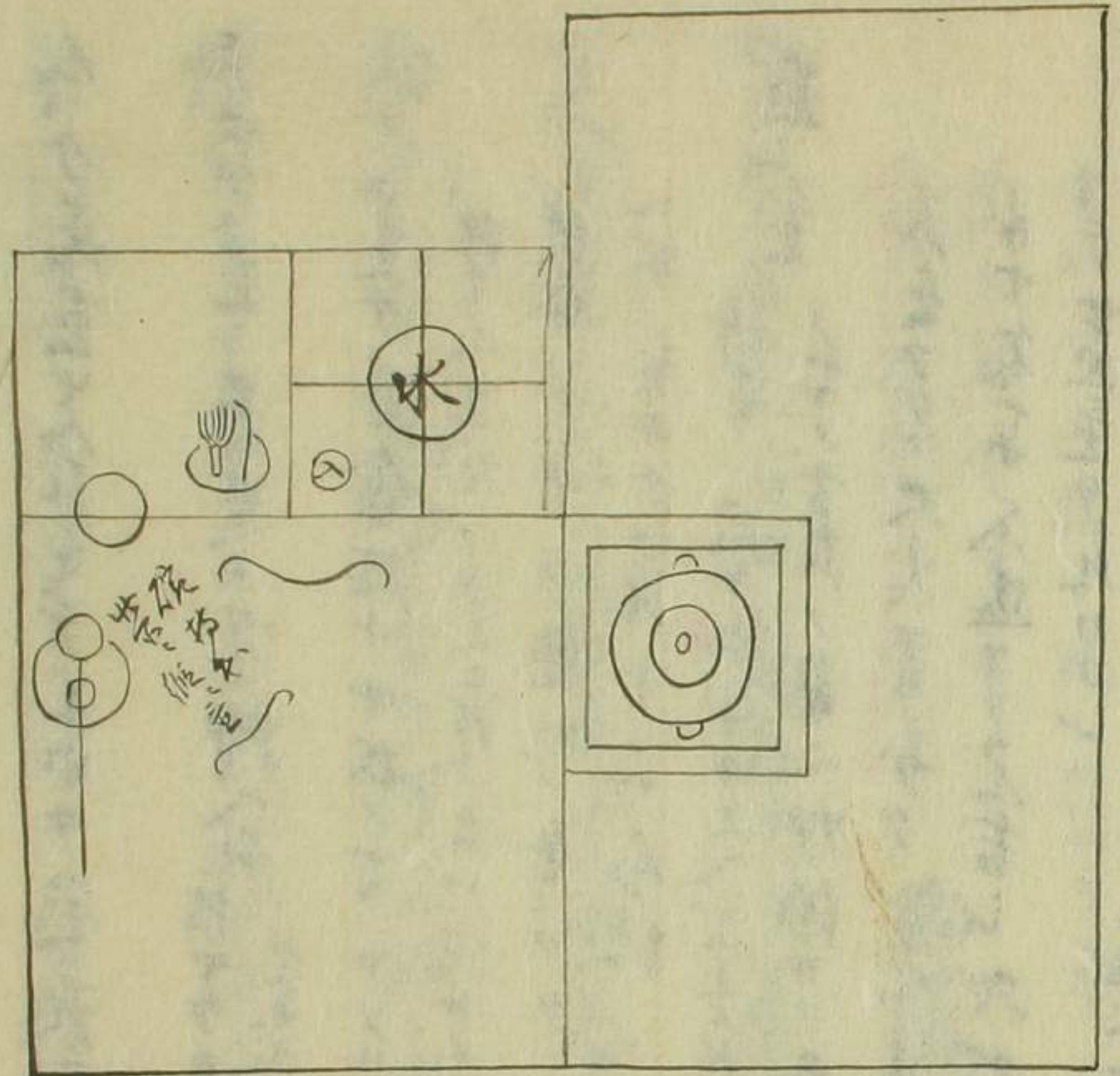
居^ル茶^室地^ノ人^ノチ^ノテ^モ水^ヲ沖^ス入^ルカ^レシ^テ人^ノ立^テ

時^ノ分^ニ茶^室口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

チ^ノ時^ノ分^ニ茶^室口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

水^ノ室^ノ口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

水^ノ室^ノ口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ



茶室ノ口ヨリ茶室へ

カウチウツムケノセ掛カテ居^ル

チ^ノ立^テカ

茶^室口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

茶^室口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

茶^室口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

茶^室口^ノヨリ^テ茶^室入^ルテ^モリ^ノ戸^ヲ立^テル^テ中^ニテ^モ

茶魚ノ上茶ノ方ナカラ古ハ怪クニ定フリ

是ハ茶巾ナ上ニ金為之
但ヤキ有ラフタナレハカス

茶魚ノ時 フクナリ ^{たのしみ} 燗 ^{たのしみ} サニ 相古 ^{たのしみ} 子 ^{たのしみ} テ 茶魚 ^{たのしみ} ナ 丸 秋 身 ト

向ノセシ中ト思後ノ布ニ直直レスク、茶巾ナレテ水取茶魚上ニ

ハシキニ持セ無ケテ也也。

^{和由傳} 茶魚 ^{いサニ} 直直ス ^テ 湯 ^入 茶 ^入 又 ^茶 魚 ^テ 煎 ^茶 魚 ^日 又 ^北 仕 ^方 直 ^直 茶 ^魚

カヨシ始、茶魚ハ仕込ハハテホリ茶巾、テ仕込持セナリ
絞リ茶巾ト云ハ水、ヒタシテ角ナクワニ上セニ、茶巾平目、細
長ク敷ヤウ、指サキニテサウトシギキ、四ツ、折テ志中チ一ツ子ナ
タハ指、指ノ政チ竹茶魚ハ仕込ハハテホリ茶巾、テ仕込持セナリ
茶巾、テ有チ破ヨリ丸カシテエホシノ上ニテあハノ指サキナ
シホリテ扱カハ持カヘリ子ナ底シ角、ニテ持能ハ冬ニテ直ニ傳ハ

細茶、
相持抄チ古ニテ取上 ^{世付} 子 ^リ 子 ^チ 抄 ^テ 指 ^四 子 ^チ 抄 ^ト

大指ト合指ナ ^{世付} 子 ^リ 子 ^チ 抄 ^テ 指 ^四 子 ^チ 抄 ^ト

一寸斗下チ四ノ指サキ、テ諸家大指ト合指、合テ持置ルニテ付太
ハハ抄ノ早ナ布ハ川ヌク指スルハ似抄ハ向ハヤククニシテカウノ
肉チ茶魚ハ合指、

サキナ上テ抄 ^{世付} 子 ^リ 子 ^チ 抄 ^テ 指 ^四 子 ^チ 抄 ^ト

大小チウ中、テ茶魚直チ直シ直茶魚チノセテ、炸指ト云ノ依トニ
テ直直、直ヘシ似大茶魚ハ列、合新ニ指有始、茶魚直チ直ス時

ハ茶魚ノ大小、ニ指有茶魚直チ恰好ナキ布ハ直シ直チ火ノ茶魚チ
取時茶魚チ直チ能下有ト思フ布ハ茶魚直チ直直シテカラ谷

茶魚チ丸茶魚直ヘノスルナリ ^{世付} 子 ^リ 子 ^チ 抄 ^テ 指 ^四 子 ^チ 抄 ^ト

谷ノ茶魚チレテ相抄チ茶魚直、ノセリ時ハ茶魚直チ始直シタハ
丸茶魚、直チテカラ ^{世付} 子 ^リ 子 ^チ 抄 ^テ 指 ^四 子 ^チ 抄 ^ト

相抄チ川ヘシ ^{世付} 子 ^リ 子 ^チ 抄 ^テ 指 ^四 子 ^チ 抄 ^ト

首、叔、丸、不、チ、中、の、合、指、ト、中、指、サ、キ、ニ、テ、カ、ハ、右、方、ノ、分、ツ、キ、サ、
上、チ、サ、カ、ハ、上、レ、ハ、カ、ウ、ノ、方、ハ、右、ノ、口、ハ、右、ノ、指、チ、ハ、十、サ、ス、其、ノ、節、キ、ワ
ノ、子、ト、指、ト、サ、レ、シ、ハ、大、指、ハ、指、ノ、上、ハ、次、テ、二、指、ハ、其、ノ、本、ノ、方、ハ、合、指
ト、大、指、ハ、二、分、ハ、右、ノ、合、中、大、ノ、二、ウ、ノ、指、サ、キ、ニ、テ、上、チ、指、合、指、大、指
ハ、二、分、ト、ハ、リ、合、テ、指、カ、ム、ル、ノ、指、ハ、右、ノ、氏、ハ、ハ、ナ、レ、ス、ニ
ハ、カ、ウ、丸、ノ、分、ハ、右、ノ、指、サ、キ、ニ、テ、湯、水、以、テ、

入、指、サ、キ、又、右、ノ、指、サ、キ、ト、右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
湯、水、以、テ、

中、指、ハ、右、ノ、指、サ、キ、
シ、メ、ル、ハ、右、ノ、指、サ、キ、
右、指、チ、古、ク、丸、サ、キ、ニ、テ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、

丸、茶、袋、入、二、三、通、ト、シ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
入、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、

指、サ、キ、四、ノ、氏、カ、メ、テ、指、サ、キ、合、指、ノ、指、サ、キ、ト、大、指、ニ、テ、ワ、ク、指、サ、キ、
ナ、リ、ニ、テ、ホ、サ、キ、サ、レ、ト、押、タ、メ、テ、一、方、サ、湯、水、以、テ、上、サ、キ、指、サ、キ、
方、ハ、右、ノ、指、サ、キ、ノ、指、サ、キ、又、右、ノ、指、サ、キ、一、方、サ、キ、ハ、右、ノ、指、サ、キ、
ノ、ホ、サ、キ、ニ、テ、ワ、ケ、分、ク、二、分、ト、ウ、ズ、ル、ト、二、分、ト、ウ、ズ、ル、ト、二、分、ト、ウ、ズ、ル、ト、

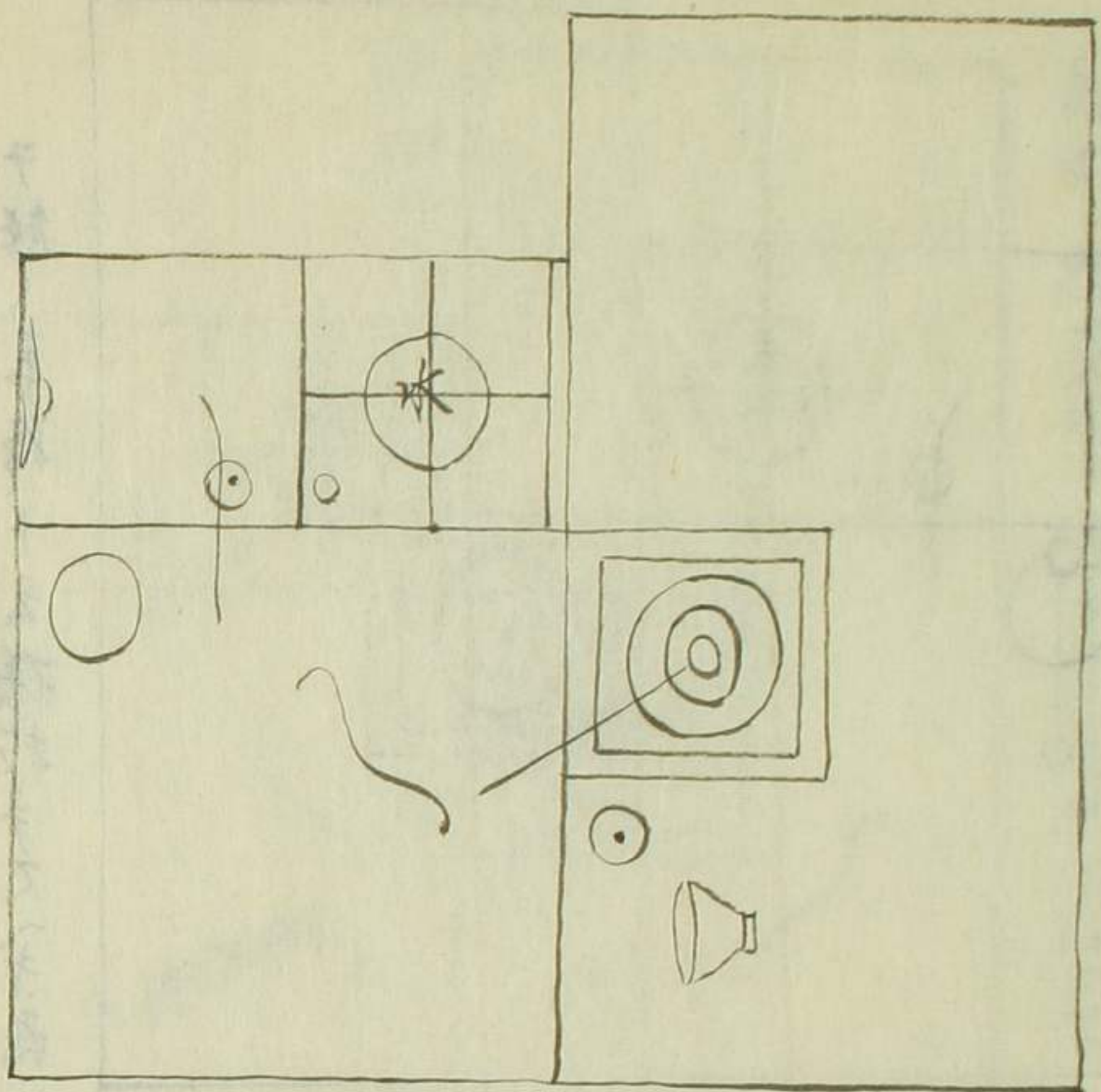
破、ノ、指、サ、キ、ハ、右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、

右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、

右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、

右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、

右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
中、ノ、入、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、
右、ノ、指、サ、キ、ノ、合、指、サ、レ、テ、



此の茶室ノ表ナ客
 ノ方ニテワツミニ様
 ニ敷居ニ室又水釜ノ方
 持セカケテモヨシモ茶室ノ表ハ
 同前但湯子ヲスニ湯子ハ持セ
 カルテ煎シ登ノ湯子ハ客

サテ扱扱ナ友 扱ト登ノ方ハ
 入テ扱ナカヘ
 上サテニ大指モ扱ノ下ハ入テ心指
 ナ上ハ敷ヤウニ子リテ扱ナ扱
 カリノ湯
 ナ扱ナリ 湯ナ扱テ茶室

入

但茶室ノ内茶室ノ付テアラハ湯ナ入キニテスニ水ヲ汲入
 合テ扱ナ登ナカケ直儀ナ取上テ扱ナ合指一ツヲ扱ノ中へ

入テ湯ニ登ニ湯ナ扱儀ナ下ニ直水ヲ汲入登ナスリノ

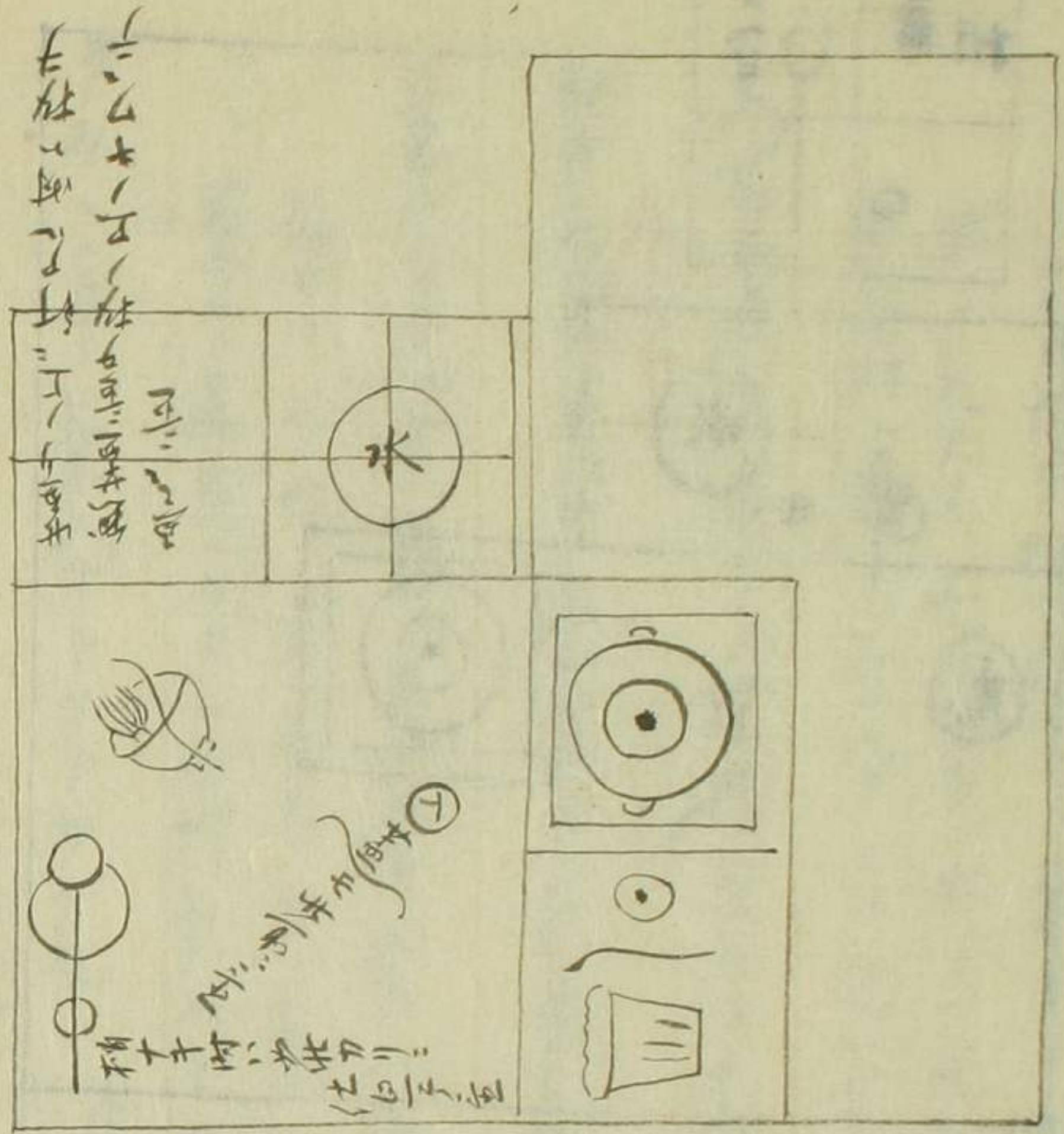
上ニサ時スニ湯ナ一口ニ付テ臨テ扱ニ仕方有ニ味
 ナ扱儀ナ仕方ノ茶室カタナリ扱ナ茶室ノ心ニテスニキ扱
 ナナレハ扱儀ナ客ノムヘキナリ又客ノ時宜化をモ扱ナト思テ扱
 ニナレハ扱儀ナ客ノムヘキナリ又客ノ時宜化をモ扱ナト思テ扱
 ハ是レハ扱儀ナ客ノムヘキナリ又客ノ時宜化をモ扱ナト思テ扱
 日リ時宜化ニニ味有ニシテ扱ナキニ味有テ扱ニナリナリ扱
 ハ客ノムヘキナリ扱ニ扱ナラハ一口モ扱ニ扱ナラハキナリ

扱扱ニ登ニカケ直儀ナテ茶室ナ取上ケテ扱ナ湯カヘテ茶室

ナカドニテスニ湯ナステ扱ナ下ニ直

此付室ヨリ
 又直儀ナ下

扱扱スリノ人自北扱扱ナタハ客ノヨリ直ニ湯ナをヤリ扱
 カドニ此付室必直ニ仕方ト云ニ扱ナハ直ニ湯ナをヤリ扱
 湯ナ下ニト扱扱ニテ仕方ニ湯ナニ直止タラハ客ハ湯茶ノ
 扱扱ナニ直止ニ直止ニ湯ナ直止ニ湯ナ直止ニ湯ナ直止ニ湯ナ



車ノ降子ヲ以テ建水ヲ持入
 世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ
 ナリトシテ世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

降子ヲ以テ建水ヲ持入

持入カラ押入テモ
 茶居テ

持入
 破中在時トソ
 トテテテテ

持入
 水居ノ茶トソト
 居テ有テテ水

サレテカハ在ノ方ニ住ヨセ
 水居テ有テテ水

カラ居テ有テテ水
 水居テ有テテ水

タルアトニテモ有ヤ
 云ヤト改定マテナリ

用ニテ
 又ナリ
 サテ道々テノ仕立ルベキ時分ニテ
 出ルベキ

カサリ
 後トソトテ降子ヲ以テ建水ヲ持入
 世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

礼アラハ礼テスレ道々ニ飾付ルベキ時分ニテ

カラ三火居テ入レ
 カサリ何ノ礼テ有テテ降子ヲ以テ建水ヲ持入
 世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

接持カラハ込居レテ出スレ
 世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

火トテ有テテ降子ヲ以テ建水ヲ持入
 世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

火居テ有テテ降子ヲ以テ建水ヲ持入
 世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

又書院ニテ降子ヲ以テ建水ヲ持入
 世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

世帯ノ客居ノ中ニ仕立ルベキ時分ニテ

此石室有り此水岩布をコラシ、十ラハ屋中如シ火中垂ス
ハコサ何ハハ初カニ丁有始ノ屋ハ料理ノ房中立合石
茶は也ト一万余シ子内谷立止サレ丁チ考要トスル也
屋は山ニ落スルチ人好ノ茶ハ茶ノ切去チ久ルコト
怪ク思フチ
スルカヨシ

後ノ屋スル時ハ屋中ノ内混合ハ茶油
屋相第火差湯之屋古端ノ内一屋チ入手止、抄子チ

作ケテ入手止、考合チ白チ立之屋中古端チ外立也

ノ立不取扱始有、智クチ十レ炭度ニテモ同也也

常ハ考合モ屋中ノ内一入立之毒ハ茶ニ記畢

茶ノ記畢

